

平成18年5月12日

各位

会社名 株式会社 ジー・コミュニケーション  
代表者名 代表取締役会長 稲吉 正樹  
問い合わせ先  
取締役経営企画本部長 加藤 綱義  
電話 052-912-0958

## “アントニオ猪木”肖像権等使用許諾契約締結に関するお知らせ

平成18年5月12日、当社は新日本プロレスリング株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長サイモン・ケリー猪木）と、“アントニオ猪木”こと猪木寛至氏の肖像権等使用許諾契約を締結致しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 契約締結の背景

当社は、連結子会社13社により教育事業及び外食事業を中心に全国1,200店舗を展開するホールディングカンパニーです。店舗のデザイン・設計・施工業務を内製化し、魅力ある店舗を初期投資や運営コストを抑えながら、スピーディに展開してきました。

一方、新日本プロレスリング株式会社は、アントニオ猪木をはじめとする数々のスター選手を創出し、歴史に残る名試合・名場面をくり広げてきた日本を代表するプロレス団体です。

本契約は、新日本プロレスリング株式会社が管理する“アントニオ猪木”こと猪木寛至氏に関する著作権、肖像権、意匠権、および商標権を使用し、当社及び当社と別途契約する第三者が飲食店を展開するというもので、当社の経営ノウハウを活かしたアントニオ猪木ブランドの外食ビジネスの発展を目的としております。

その第1店舗目として沖縄県那覇市に「アントニオ猪木酒場（仮称）」を平成18年6月～7月に開店する予定です。

### 2. 肖像権等使用許諾契約の概要

- |       |   |
|-------|---|
| ①使用場所 | 沖縄県那覇市内                                   |
| ②使用対象 | 当社または当社が別途契約する第三者が平成18年6月～7月に営業開始を予定する1店舗 |
| ③使用期間 | 店舗営業開始日より5年間                              |
| ④使用目的 | アントニオ猪木ブランドを活かした飲食店の展開                    |

### 3. アントニオ猪木酒場（仮称）の概要

- |         |  |
|---------|--|
| ①屋号     | アントニオ猪木酒場（仮称）  |
| ②場所     | 沖縄県那覇市   |
| ③オープン予定 | 平成18年6月～7月頃  |
| ④運営     | 株式会社サザン・イート・アイランド<br>（当社100%子会社、本社：兵庫県神戸市）   |
| ⑤コンセプト  | ・ “アントニオ猪木”を前面に、常時プロレス映像が放映される活気ある居酒屋<br>・ 宴会等、お酒と料理・会話を楽しむ居酒屋<br>・ オリジナル商品目当て及びプロレス映像を観戦しながら飲むアミューズメント的な居酒屋 |

- ⑥メニューイメージ
  - ・ビール、焼酎等のお酒に合うおつまみ
  - ・アントニオ猪木氏及びプロレスラーのイメージから、ボリュームのある男性が好むメニュー
  - ・アントニオ猪木ブランドをイメージさせるネーミングのメニュー  
例) 「燃える闘魂」「1、2、3、ダァー」「元気ですか?」「道」「固め」「アントニオスペシャル」
  - ・オリジナルドリンクメニュー
- ⑦ターゲット層
  - ・20代～50代の男性  
立地周辺の若年層、観光客、プロレス・格闘技世代、アントニオ猪木世代
- ⑧お客様単価
  - ・3,000円程度

#### 4. 今後の見通し

全国へのFC展開も視野に入れたアントニオ猪木ブランドのフードビジネスの成功を目標とし、まずは第1店舗目の出店・運営をまいります。

以 上

【別添資料・ジー・コミュニケーション会社概要】

本店所在地	名古屋市北区黒川本通5丁目12番地の3
代表者の役職・氏名	代表取締役会長 稲吉 正樹
資本金	18億5,821万円（平成18年5月1日現在）
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行（黒川）、三井住友銀行（高円寺）
大株主及び持株比率	<p>稲吉 正樹 (85.39%)</p> <p>投資事業有限責任組合エアエフグローバルファンド (1.79%)</p> <p>ジャフコV1-B号投資事業有限責任組合 (1.65%)</p> <p>SMB Cキャピタル8号投資事業有限責任組合 (1.40%)</p> <p>ジャフコV1-スター投資事業有限責任組合 (0.99%)</p> <p>稲吉 美智子 (0.82%)</p> <p>高橋 仁志 (0.82%)</p> <p>日本アジア投資株式会社 (0.72%)</p> <p>ジャフコV1-A号投資事業有限責任組合 (0.71%)</p> <p>株式会社ベンチャーリンク (0.41%)</p>
主な事業内容	外食事業の運営、学習塾の運営及び店舗デザイン施工業務
連結子会社	<p>■株式会社ジー・エデュケーション ITTO個別指導学院、がんばる学園、TOPSの直営及びFC展開</p> <p>■株式会社ジー・フード 高料舎、小樽食堂、鈴の屋、信天翁を中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■株式会社ダイニング企画 えん屋、地魚屋を中心とする多業態の直営展開及びFC展開</p> <p>■株式会社キャッツ キャッツカフェ、大地のテーブル、サンモリッツを中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■株式会社サザン・イート・アイランド 美ら風、沖縄高料舎を中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■株式会社ハーシーズ グループ内外の業態を問わず優良FCに加盟するメガフランチャイジー</p> <p>■常楽酒造株式会社 焼酎を主とする酒類の製造及び販売</p> <p>■株式会社ジー・テイスト（JASDAQ：2694） 仙台平祿、とりあえず吾平、下駄やを中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■株式会社パオ（東証二部：7474） 長崎ちゃんめん、敦煌、カルビ大陸を中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■ジーコムプロデュース株式会社 外食事業開発を主としたG.communicationのFC加盟店開発</p> <p>■株式会社GCOM静岡 静岡県内を主としたG.communicationのエリアフランチャイザー</p> <p>■株式会社レストランポスゲートウェイ POSレジ・ASPの開発・販売・コンサルティング</p> <p>■株式会社GCOM KOREA 韓国国内を主としたエリアフランチャイザー及び貿易事業</p>

主な経営成績・財政状態	平成16年5月期(単体)	平成17年5月期(単体)
売上高	2,324百万円	1,621百万円
営業利益	122百万円	203百万円
経常利益	106百万円	240百万円
当期純利益	32百万円	61百万円
総資産	2,738百万円	4,347百万円
株主資本	491百万円	505百万円

(注) 1. 資本の額、大株主の欄は平成18年5月1日現在におけるものであります。  
2. 大株主の割合(括弧書き)は所有株式数比率であります。

<参考：最近の主なM&A実績>

- 平成16年5月 株式会社鈴庄の発行済全株式を譲受
- 平成16年8月 株式会社鈴の屋の発行済全株式を譲受
- 平成16年11月 株式会社サンモリッツ設立及び喫茶洋菓子「サンモリッツ」の営業譲受
- 平成17年2月 株式会社キャッツの発行済全株式を譲受
- 平成17年4月 株式会社サンウェイの発行済全株式を譲受
- 平成17年7月 平禄株式会社(JASDAQ:2694)を第三者割当増資引受及び公開買付により連結子会社化(51.0%)
- 平成17年8月 ゼクー社破産管財人より「とりあえず吾平」事業を平禄株式会社で営業譲受
- 平成17年9月 株式会社パオ(東証2部:7474)の株式取得(15.2%)により筆頭株主
- 平成17年9月 ナカタケ社破産管財人より「焼肉かるび」「小麦家」店舗の譲受
- 平成18年1月 株式会社パオの第三者割当増資引受により持分法適用関連会社化(34.4%)
- 平成18年3月 株式会社ハーシーズの発行済全株式を譲受
- 平成18年3月 株式会社キューズファクトリーズの発行済全株式譲受
- 平成18年3月 常楽酒造株式会社の発行済全株式譲受
- 平成18年3月 株式交換による株式会社モンタボーの完全子会社化(株式交換日6月1日)
- 平成18年4月 株式会社パオの第三者割当増資引受により連結子会社化(52.3%)
- 平成18年4月 伊豆の高級老舗温泉旅館「玉峰館」の営業権・土地・建物の譲受

※ 社名につきましては、M&A当時の社名となっております。

以 上